

## 第2章 耐震化の目標

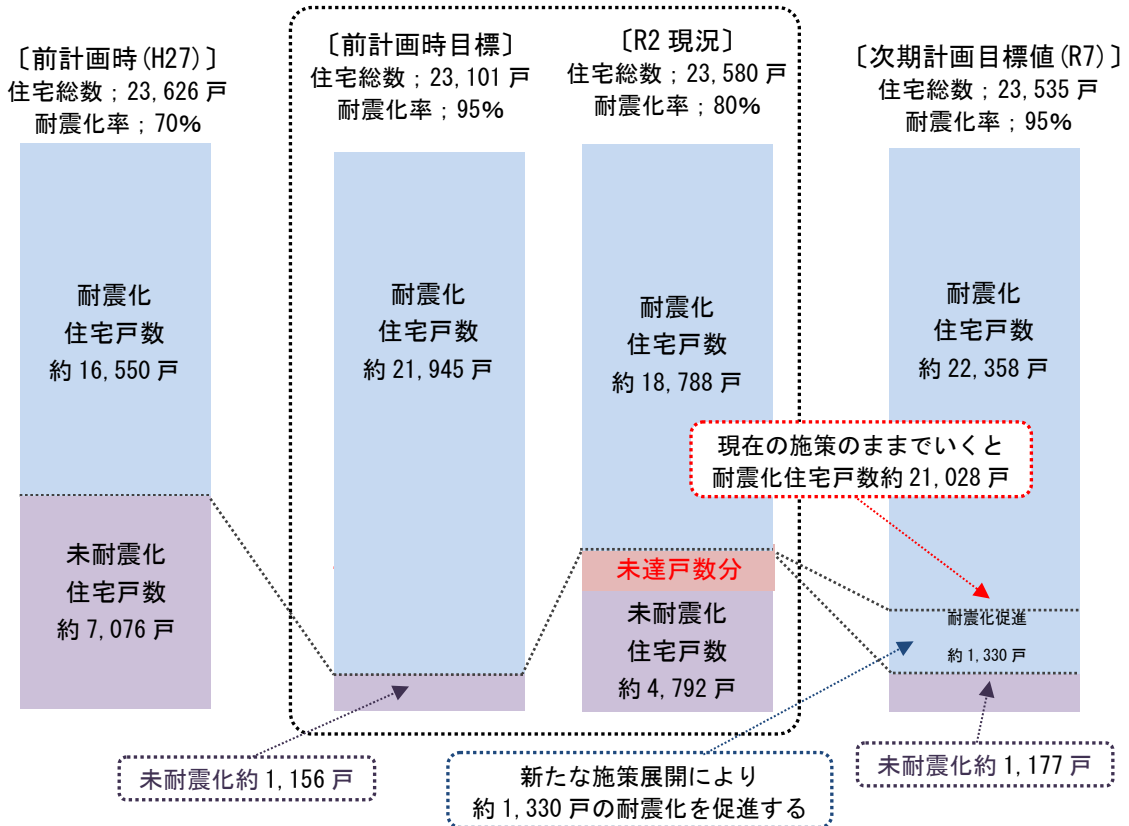
### 1 住宅耐震化の目標

#### (1) 住宅耐震化の数値目標

住宅・土地統計調査を用いた推計では、令和2年の耐震化率は80%となっており、これを令和7年度末までに95%とすることを目標とします。

この目標を達成するためには、これまでの住宅耐震化施策を一層強化するとともに、新たな施策展開も含め、約1,330戸の耐震化の促進が必要です。

図7 住宅の耐震化戸数・耐震化率の推移と数値目標



#### (2) 目標設定の考え方

本市の住宅耐震化率の現状は80%であり、国が推計した平成30年時点の全国平均耐震化率（87%）と比べると7ポイント低い水準となっているとともに、近い将来、発生が予想されている南海トラフの地震等の大規模地震に備えるため、更なる耐震化の促進が求められます。

さらに、住宅の耐震化の目標については、現在設定されている目標を5年間スライドさせて設定し、令和7年95%の耐震化率を実現することで、市民の人命を守ることを最優先とした「安全・安心な住まいづくり・まちづくり」を目指します。

## 2 建築物耐震化の目標

### (1) 建築物耐震化の数値目標

建築物の耐震化率は、令和2年度時点で91%となっており、これを令和7年度末までに95%とすることを目標とします。

この目標を達成するためには、これまでの建築物耐震化への取組を踏まえ、更なる施策展開を実施し、現状ペースを上回る5棟の耐震化の促進が必要です。

表10 建築物の耐震化戸数・耐震化率の数値目標

建築物	令和2年度末			令和7年度末			
	耐震性有建築物数	未耐震性建築物数	耐震化率	耐震性有建築物数	未耐震性建築物数	耐震化率	
多数の者が利用する建築物	129	12	91%	134	7	95%	
	公共	83	3	97%	86	0	100%
	民間	46	9	84%	48	7	87%
1. 災害の拠点となる建築物	83	2	98%	85	0	100%	
(庁舎、学校、病院等)	公共	75	1	99%	76	0	100%
	民間	8	1	89%	9	0	100%
2. 1以外の建築物	46	10	82%	49	7	88%	
(福祉施設、店舗、ホテル・旅館、賃貸住宅、寄宿舎、事務所等)	公共	8	2	80%	10	0	100%
	民間	38	8	83%	39	7	85%

注) 目標耐震化率の算定にあたっては、令和2年度総数と令和7年度総数を同数と仮定しています。

### (2) 目標設定の考え方

国において、令和7年度の建築物耐震化率の目標を95%としていることから、本市においても国と同様に、令和7年度95%を目標とします。

## 3 市有施設耐震化の目標

市有施設については、令和2年度末時点現在の対象建築物全体の耐震化率は、約89%であります。今後、耐震化率を95%とすることを目標とします。

なお、耐震化の進捗状況、未診断建築物の診断結果等を踏まえ、今後、適宜、目標を見直すこととします。